持永木材株式会社

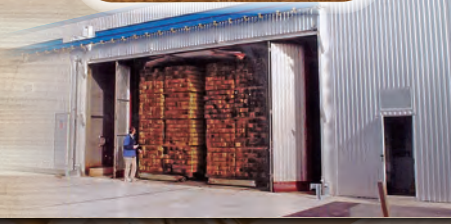
持永木材の人工乾燥木材（杉KD材）

持永木材の人工乾燥木材（杉KD材）は、木材乾燥機を用いて
木材の水分を一定にし、品質管理がされている木材です。

持永木材の杉KD材は優れた特性を持っています

- 杉KD材は サイズが 変わりにくい
- 杉KD材は 環境に優しい 省エネ素材
- 杉KD材は シロアリやダニ に強い！
- 杉KD材は 耐震性に 優れている

持永木材の杉KD材は自社工場の高度な技術と、
標準化された品質管理により生み出されています。



持永木材の杉KD材は 住宅建築に最適!!

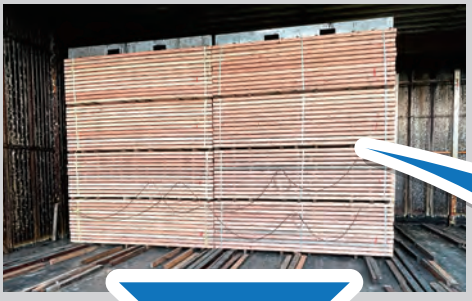
SD20（含水率20%以下）!!

KD材とは

KD材は kiln dried lumber の略で、乾燥機を用いて人工的に乾燥させた木材を意味します。
釜に入れて木材を短時間で人工的に乾燥させ、含水率を下げると木は安定し、強くなり、耐久性も増します。
品質や強度が一定で狂いの極めて少ない集成材や乾燥材を最初から使った方が多少コストが高くなっても、
後々のクレームやトラブルが少なく、また、品質管理がしやすい、といった施工側にもメリットがあります。

持永木材は含水率20%以下の杉ＫＤ材を提供しています

持永木材の乾燥機



乾燥中は管理室で含水率を管理しています

木材の間に含水計の装置を設置

【乾燥期間】

38mmは5日半　乾燥させます
➡ 加工で30mmの仕上り

54mmは8日半　乾燥させます
➡ 加工で45mmの仕上り

加工工場

投入口から入った材は
含水率15%以下は加工ラインへ
含水率15%以上の場合ははねられる

含水率測定器

お問合せ・ご相談・ご用命は
持永木材株式会社
〒885-0055　宮崎県都城市早鈴町2040番地1
TEL：0986-22-2279　FAX：0986-22-2218
お問合せ　平日 9:00～17:00(祝除く)